

山行報告書

作成:2014年3月29日

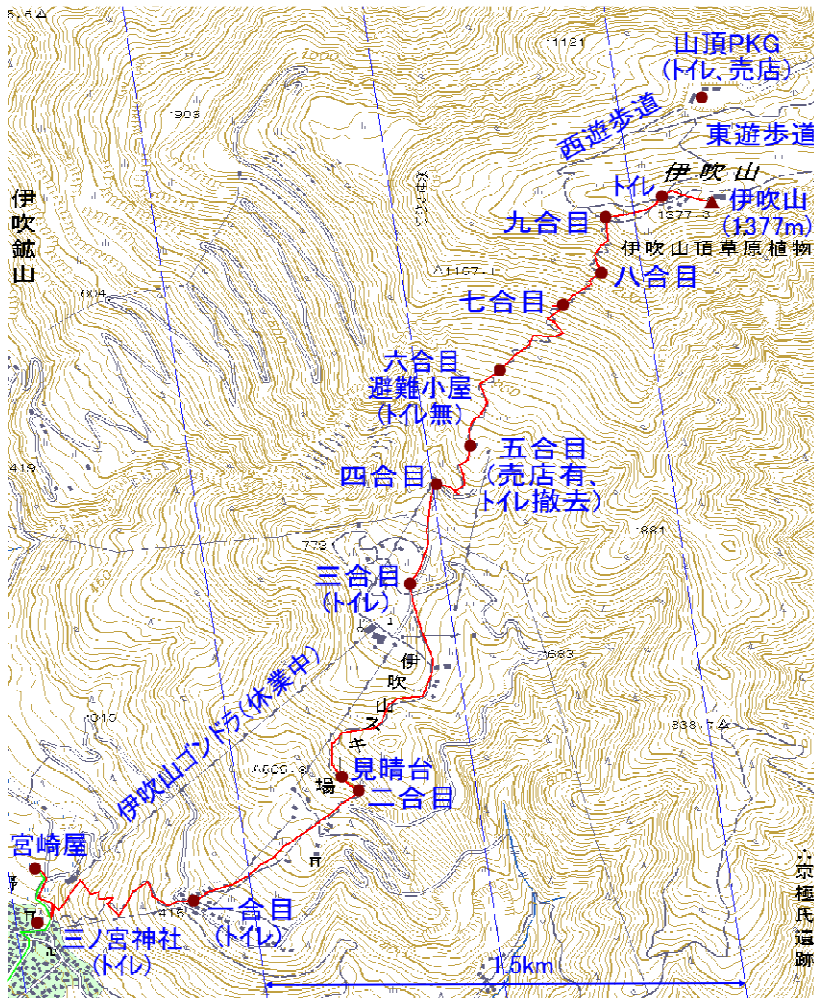
愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	伊吹山[1377m]	目的[方法]	残雪を楽しむ／お試し山行
期間	2013年3月23日(日)	形態	日帰りハイキング
参加人数	5人		

行動記録:

H宅(510) = 岡崎IC(530) = 養老SA(630,655) = 関ヶ原IC(705) = P「宮崎屋」(730,800) - 一合目(830) - 三合目(930) - 七合目(1035) - 八合目(1055) - 伊吹山(1140,1200) - 八合目(12:30,1320) - 五合目(13:55) - 一合目(14:55) - P「宮崎屋」(1535,1600) = 温泉「ジョイ伊吹」(1610,1710) = そば「幸山」 = 関ヶ原IC(1835) = 岡崎IC) = H宅

概念図:



アプローチメモ:

- ◆ETC料金
岡崎～関ヶ原:1,350円〔休割〕
- ◆駐車場
登山口周辺に民営駐車場多数あり。多くは@500。宮崎屋は@300。トイレあり。
- ◆トイレ
一合目にあり。三合目トイレは閉鎖中。
- ◆薬草の湯
ジョイ伊吹:500円
0749-58-0105
- ◆食事
そば処「幸山」 関ヶ原 IC 手前
0584-43-1060

日誌:

CLが数日前に新幹線車窓から見た際、南斜面の積雪はなく、頂上付近に見られたただけであったが、金曜に降雪があり、かなり白かった。アイゼンを持っていないので、行けるところまで行くつもりで出発。日差しにより雪がどんどん融けて、結局頂上まで登ることができた。頂上付近は、新雪のため、とても綺麗な雪を踏みしめることができた。霧氷も何とかみることができた。頂上からは360℃見渡すことができるが、春霞でかなりかすんでいた。それでも、白山、能郷白山、御嶽、霊仙、比良山地、琵琶湖等々を眺めることができた。

頂上は風が強く寒いので、八合目の陽だまりで、リーダー自慢の焼そばをいただいた。美味。デザートまである。甘い汁を吸わせて、お試し3人を入会させようという深謀遠慮か？

下山時は、雪がどんどん融けて、登山道に川ができるほどだ。お日様の威力はすごい。朝見た白い南斜面は、下山後に振り返るとほとんど土色だ。

お試しの3人も残雪の伊吹を堪能できたようで、いずれも入会の予定。

感想:

久しぶりに伊吹に登った。スキー場が閉鎖され、リフトも動いていない。静かな山に戻るのだろうか。頂上の喧騒はかわらないだろうか・・・。

参加者名

